

ZENBUTSU

全仏

No.

631



仏暦 2560 年 8 月
[2017 年]

CONTENTS

僧侶に関する相談の現状	全日本葬祭業協同組合 連合会 専務理事 松本勇輝	2~4
第 6 回評議員会報告		5
第 18 回理事会報告		
加盟団体説明会開催		6
「救援基金」寄附者一覧		
「寺院と災害支援を考えるセミナー」開催		7
中国佛教協会から表敬訪問		
日中友好宗教者懇話会創立 50 周年記念祝賀会出席		
暑中協賛 / 賛助会員 / 60 周年実行委員 / 本会役職員		8~17
録事		18~19
訂正とお詫び		
寺院が知っておきたい法律知識		20



公益財団法人

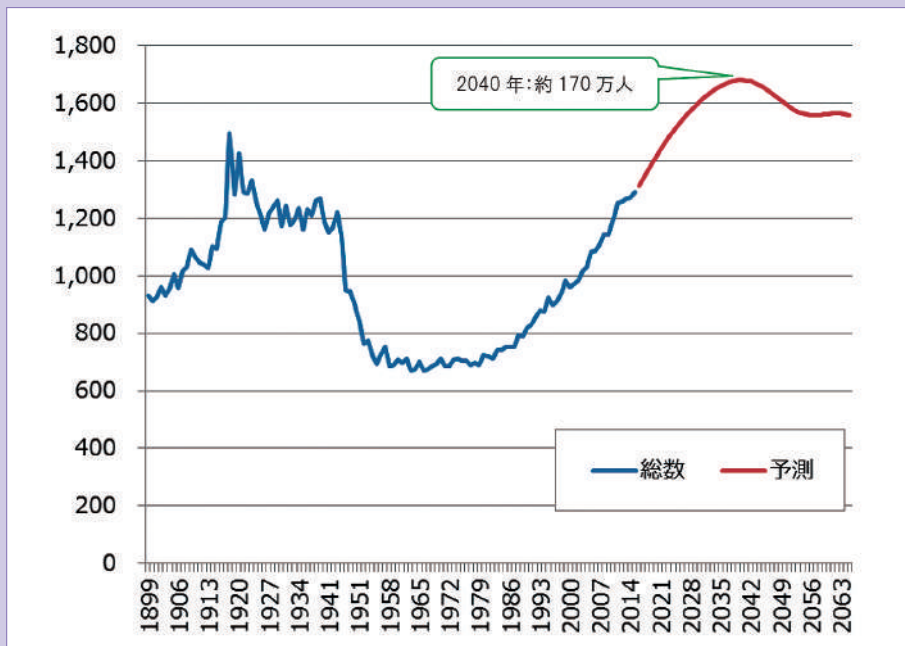


全日本仏教会

WFB (世界仏教徒連盟) 日本センター

僧侶に関する相談の現状

本誌六月号で「仏教に関する実態把握調査」について紹介をしました。その中で、「近親者が亡くなった際の葬儀に来てもらいたい僧侶」では、一般・仏教信者問わず、「菩提寺の僧侶」を選ぶ方が最も多い結果となりました。「自分が亡くなった際」も同様でしたが、一方で葬儀における僧侶への苦情があることも最近の報道から明らかになっています。そのギャップはどのようにして生まれているのかを探るため、全日本葬祭業協同組合連合会（以下…全葬連）の松本勇輝専務理事に、現状の葬儀形態や葬祭に関する相談内容を伺いました。



年間死亡者数の年次推移 (単位：千人 大和証券㈱作成)

■出典

- ・厚生労働省 人口動態・保険社会統計室人口動態調査 1944年、1945年除く (第二次世界大戦)
- ・国立社会保障・人口問題研究所 日本の将来推計人口死亡中位より

年間死亡者数は 約百三十六万人

葬祭業界の現状として、厚生労働省の平成二十八(二〇一六)年人口動態統計の年間推計によれば、二〇一六年は約百三十六万人の方がお亡くなりになっています。また、死亡数の年次推移では、今後も死亡者数は増加し、二〇四〇年には約百七十万人の方がお亡くなりになる予想が報告されています。全国の葬祭事業者との懇談では、昨今の健康に対する意識の高まりを背景に、死亡時の年齢がより高齢になる可能性が指摘されています。そのため二〇四〇年以降も死亡者数は増加するのではないかと、いずれにしても年間にこれほどの方がお亡くなりになり、様々な形で葬儀が執行されています。



松本勇輝氏

人々の葬儀への意識変化

東日本大震災以降、「家族」「絆」が見直されつつありますが、社会・経済の変化により、都市部を中心にいわゆる「家族葬」¹「直葬」²の割合が増加し、葬儀のスタイルに大きな変化が現れています。

「直葬」というと、宗教者を伴わない葬儀というイメージがありますが、実際には宗教者とともに火葬場でお勤めをすることが多いです。宗教者を伴わない直葬をされた方から「お坊さんがいなくて寂しかった」「故人は成仏できなかったのではないか」という相談も聞かれることを考えれば、人が亡くなる際に宗教者とともに丁寧に弔うことは、形態が変わっても残るものではないかと思えます。

- 1 家族のみの葬儀
- 2 葬儀は執り行わずに火葬のみ

約二千件の相談

全葬連では、一般の方から様々なご相談を受けています。平成二

十八年四月から平成二十九年三月では、一九六〇件の相談がありました。相談日数（相談を受けた日数）で割ると、一日の平均相談日数は八件になります。この件数が多いかどうかはわかりませんが、一般の方が葬祭に関する様々な事柄を聞きたいことの表れではあると思います。相談内容は葬儀・お墓・仏事作法を中心に、寺院や僧侶に対する相談もあります。

例えば葬儀では「インターネットで葬儀を依頼したが、実際の施行は掲載された内容と異なり、金額も三倍以上だった」「葬儀代金支払い後、納得がいかなかったため問い合わせたら、電話が繋がらなかった」などがあります。葬儀代金や施行時の内容、アフターフォローに関する内容が目立ちます。これは葬祭業は許認可業ではないため、実態が把握しにくい面があり、ホームページを活用した葬儀仲介業者が出現したため、依頼した業者と実際の施行業者が違うことにも起因していると思われます。

お墓については改葬の相談が比較的多い印象です。「お墓の改葬手続きを教えてください」「改葬した

い旨を寺院に伝えたら、高額な離檀料が請求された」「引越すためにお墓から永代供養墓への改葬をお願いしたら、常識の範囲を超える永代供養料を請求された」などがありました。

仏事作法は「喪中はがきで亡くなったことを知ったが、訪問していいのか」「香典は送ってもいいのか」「知人が亡くなったことを聞いたが、四十九日前にいくのか、過ぎてからいくのか知りたい」などがありました。比較的小規模の葬儀が増え、葬儀に立ち会う人が限られてきたことから、このような相談が増えていると感じます。

寺院や僧侶に対する相談

寺院や僧侶に関する相談もありますが、件数が増出して多いわけではありません。「お布施の金額が不明瞭でわかりにくいから目安がほしい」「戒名等について金額を指定されるが、定めるものではないはずでは」というお布施にまつわるものと「僧侶が葬式にきても、故人について遺族とは話さず、お

経だけを読んですぐに帰ってしまった」などの、僧侶の対応についての相談があります。

また、国民生活センターに寄せられた相談では、「お墓を立てる際にお寺の指定石材でなければいけないことを知らなかった」「突然お墓の撤去費用と十年分の管理料として高額な請求通知が届いた」などの相談もあるそうです。

丁寧にしてきた歴史

一般の方の意識が多様化したため、地域や家の葬儀から、故人や家族を中心とした、いわゆる家族葬に大きく変容してきたことはご承知のことかと思えます。直葬や散骨や樹木葬など、慣習にとらわれない形態も、意識の変化から出てきたものでしょう。

しかしながら、ほとんどの葬儀は宗教的儀礼を中心として執行されており、地域の慣習やしきたりが根強く残っていることも事実です。新しい形態がクローズアップされますが、変化する部分とは別に、丁寧に申いたいという思いは

一般の方に変わらず残っているのが実感です。それは僧侶が丁寧に故人を弔ってきた歴史があるからだと思います。

全日本仏教会と大和証券(株)で実施した調査で、近親者・自身が亡くなった際に来てほしい僧侶として「菩提寺の僧侶」「生前故人と付き合っている僧侶」が上位にきているのは、普通の感覚でないかと思えます。

一方で、寺院や僧侶に対する相談があること以上に、その相談を受ける窓口が仏教界にあるにもかかわらず一般の方に知られていないことは残念です。本来であれば葬儀社が答えることではないことも相談されていることを思うと、伝統仏教界の皆様で窓口を積極的に発信してくださると、一般の方に安心していただけることが多いと感じております。

宗教者の意義

私が思うよい葬儀とは、亡くなる方の思いを、遺族を通して表現できるものだと思います。感動す

る葬儀が必ずしもよい葬儀ではなく、集った方が故人の人生を看取りながら、それぞれの人生を歩んでいくきっかけになる場が大切です。

そのためには、経済的な理論だけでなく、人のありようを伝える宗教者が葬儀にすることは大変意義があると思います。社会に生きながら違う軸を持っている宗教者のしぐさや言葉は、宗教者の皆様が思っているよりも重要なことかと感じます。是非葬儀や法事の際にコミュニケーションを取っていただき、一層接していただければありがたいです。

プロフィール

●松本勇輝 (まつもとゆうき)

経済産業大臣認可

全日本葬祭業協同組合連合会専務理事

※全日本葬祭業協同組合連合会

創立以来六十二年(認可後四十一年)、葬祭専門事業者団体として、幅広い組織化、共同購買事業、業界の健全な発展、葬祭事業の近代化、業界の倫理確立と地位向上、人材の育成による葬祭従事者の資質の向上、阪神・淡路大震災、東日本大震災等における災害時の緊急支援活動等に努めている。

平成二十九年七月現在、会員 全国五十九事業協同組合、所属員一、三四二名という、名実ともに日本最大の葬祭事業者の組織。

第六回評議員会報告

平成二十八年年度収支決算が承認

六月五日に開催した第六回評議員会において、第一号議案として、平成二十八年年度収支決算(案)が上程され、全会一致で原案通り承認された。第二号議案として、定款第十五条第一号の定めによる理事の選任が行われ、小島一雄氏(真言宗豊山派)が選任された。その他、財団創立六十周年記念事業に関する現況報告、大蔵経テキストデータベース支援事業、平成二十八年年度救済基金、災害救援活動の支援等について、事務総局から報告した。

【第六回評議員会概要】

日時：平成二十九年六月五日
午後一時～
会場：全日本仏教会会議室
出席評議員：九名(十名中)
議長：横井真之

議案(全議案承認)

第一号：平成二十八年年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並びに附属明細書の承認について
第二号：定款第十五条第一号の定めによる理事の選任について

報告事項

第一号：財団創立六十周年記念事業に関する現況報告
第二号：各部報告

【総務部】

宗派代議員会議、都道府県仏教会・仏教団体代議員会議、第32期総務財政審議会に関する報告

【財務部】

財団創立六十周年記念事業勸募、大蔵経テキストデータベース事業支援、平成二十八年年度救済基金、災害救援活動の支援、平成二十八年年度頒布品、税金何でも相談に関する報告

出席者(順不同・敬称略)

横井真之(曹洞宗)
松原功人(浄土真宗本願寺派)
柴田達也(真宗大谷派)
宮林雄彦(浄土宗)
小林順光(日蓮宗)
鈴木英全(高野山真言宗)
栗原正雄(臨済宗妙心寺派)
小寺秀仁(真言宗智山派)
坂井智宏(真言宗豊山派)

第十八回理事会報告

平成二十八年年度事業報告及び収支決算が承認

五月十八日に開催した第十八回理事会において、二〇一六(平成二十八年)度事業報告(案)、平成二十八年年度収支決算(案)及び評議員会の招集に関する議案が上程され、全会一致で原案通り承認された。その他、事務総局より報告事項として財団創立六十周年記

念事業に関する現況報告、各部報告をした。

【第十八回理事会概要】

日時：平成二十九年五月十八日
午後一時～

会場：明照会館四階会議室
出席理事：十二名(二十名中)
出席監事：一名(三名中)
議長：石上智康

議案(全議案承認)

第一号：平成二十八年年度事業報告(案)について承認を求める件
第二号：平成二十八年年度決算(案)について承認を求める件
第三号：評議員会の招集及び開催について承認を求める件

報告事項

第一号：財団創立六十周年記念事業に関する現況報告
第二号：各部報告

【総務部】

宗派代議員会議、都道府県仏教会・仏教団体代議員会議、第三十二期総務財政審議会に関する報告

【財務部】

財団創立六十周年記念事業勸募、大蔵経テキストデータベース事業支援、平成二十八年年度救済基金、災害救援活動の支援、平成二十八年年度頒布品、税金何でも相談に関する報告

【社会・人権部】

財団創立六十周年記念式典部会、人権問題連絡協議会、「学校教育法施行規

則の一部を改正する省令案並びに幼稚園教育要領案、小学校学習指導要領案及び中学校学習指導要領案」に対する意見公募応募(パブリックコメント)、仏教懇話会、「寺院と災害支援を考える」セミナーに関する報告

【広報文化部】

平成二十八年年度事業及び平成二十九年年度事業の進捗、広報委員会、記念誌編纂部会に関する報告

【国際部】

WFB世界仏教徒会議執行役員会議、第二十九回WFB世界仏教徒会議・第二十回WFBY世界仏教徒青年会議日本大会部会に関する報告

出席者(順不同・敬称略)

【理事】

石上智康(浄土真宗本願寺派、理事長)
久喜和裕(曹洞宗・事務総長)
齋藤明聖(真宗大谷派)
戸松義晴(浄土宗)
杜多徳雄(天台宗)
深澤照生(真言宗智山派)
岡野正純(孝道教団)
守山雄順(聖観音宗)
都築哲一(神奈川県仏教会)
伊藤正導(愛知県仏教会)
木村盛雄(一財)埼玉県佛教会
一月正人(長崎県仏教会)
古澤勝浩(公財)仏教伝道協会

加盟団体説明会開催

五月二十三日にしんらん交流館(京都・真宗大谷派)、六月九日に別院真福寺(東京・真言宗智山派)において、加盟団体説明会を開催した。加盟団体担当者を中心に、両日併せて約八十名が参加し、宗教法人に対する厚生年金加入促進問題の進捗及び、仏教に関する実態把握調査の二点を説明した。本会からは久喜和裕事務総長他職員数名が参加した。

宗教法人に対する厚生年金加入促進問題の進捗は、濱村明氏(厚生労働省年金局事業管理課・厚生年金保険適用徴収専門官)が講演し、厚生年金制度の概要、厚生年金に加入した場合の受取金額や国民年金のみ加入している場合の相違点、厚生年金適用促進対策(未加入法人の実態と新規加入人数)を説明した。

講演の中で、昨年実施された、社会保険の加入状況にかかる実態調査に関する概要が報告され、「加入手続きを行っていない事業所の約九十%は五人未満の小規模事業所」であることなどの指摘があった。

また、調査結果を踏まえ、既存の事業所における被保険者の人数に比べて優先的に加入指導を実施するにあたり、被保険者が五人未満の事業所の場合は、一人法人や家族事業所以外の

事業所を優先的に対応する旨が述べられた。

仏教に関する実態把握調査は、大和証券株式会社と共同で実施した初のweb調査であり、六十周年を迎える本会として、「仏教文化がどのように浸透しているか」を具体的に把握する目的のもと実施した。佐藤泰之氏(大和証券株式会社営業サポート部副部長・法人開発課長公益法人担当)を講師として、仏教にまつわる言葉の認知状況や葬儀に関する事項等、幅広い内容を説明した(調査報告の一部はwebサイトに掲載中)。

参加者からは「内容が充実した説明だった」「東京と京都で会場が選べてよかった」などの声が聞かれた。



京都会場の様子

「救援基金」寄附者一覧

【2017(平成29)年3月24日～2017(平成29)年7月18日】(時系列順・敬称略)

菊川市仏教会菊川支部(静岡県)	玄向寺 荻須真教(長野県)
公益財団法人 仏教伝道協会	青森県仏教会
顕本法華宗 土持悠(京都府)	寂光院 松平實胤(愛知県)
愛媛県仏教連合会	(株)カナメ(栃木県)
太福寺 佐久間大道(兵庫県)	高野山真言宗
廣徳寺 板坂光明(神奈川県)	光泉寺 松山公顯(愛知県)
ティケイヘンデルアート 黒塚利治(埼玉県)	小川昌美(東京都)
(有)新宿アカウンティングオフィス(東京都)	添下組若院会 会長 藤田哲史(西蓮寺)(奈良県)
赤松広隆(東京都)	匿名希望 4件

総計

¥1,770,764

ご支援、誠に有難うございました

「寺院と災害支援を考える セミナー」開催

五月十九日、真言宗豊山派宗務所において、標記セミナーを開催した。当日は四十三名が参加し、仏教界の災害対策の一助となる取組みを紹介した。

東日本大震災以降、宗教者の災害支援、寺院の災害対策などの課題に関心が高まっている。稲場圭信氏（大阪大学教授）は全国の避難所や宗教施設のデータを集積した「未来共生災害救援マップ」について説明した。藤森雄介氏（淑徳大学教授）は、仏教関係団体の社会的実践活動に関する、宗派教団の垣根を越えたネットワークとして、WEBサイト「仏教社会的実践活動プラットフォーム」を立ち上げたことを報告した。



左：稲場圭信氏 右：藤森雄介氏

中国佛教協会から 表敬訪問

五月二十九日、中国佛教協会から本会が表敬訪問を受けた。当日は日中友好宗教者懇話会も同席し、本会からは戸松義晴理事他職員が同席した。

出席者の紹介をした後、戸松理事から歓迎の意を示す挨拶をした。続いて中国佛教協会会長の学誠氏から日本の伝統仏教界に対する謝辞が述べられ、記念品を相互に手交した。



左：戸松義晴氏（本会理事） 右：学誠氏（中国佛教協会会長）

【主な出席者】

- 中国佛教協会
 - ・ 学誠（中国佛教協会会長）
 - ・ 韓松（国家宗教事務局政策法规司司长）
 - ・ 慮濤（中国佛教協会副秘书长）
 - ・ 徳悟（北京市廣濟寺知客）
 - ・ 妙文（北京市靈光寺知客兼副寺）

● 日中友好宗教者懇話会

- ・ 持田口勇（日中友好宗教者懇話会会長）
- ・ 吉田宏哲（日中友好宗教者懇話会副会長）
- ・ 吉田文堯（日中友好宗教者懇話会副会長）
- ・ 山田俊和（日中友好宗教者懇話会理事）

※ 順不同敬称略

日中友好宗教者懇話会創立 五十周年記念祝賀会出席

五月二十九日、帝国ホテル孔雀の間において、日中友好宗教者懇話会（以下：宗懇）創立五十周年記念祝賀会が開催された。当日は約百名が参加し、創立時の願いを改めて確認するとともに、未来に向けた決意を新たにしました。本会からは小峰一允会長（真言宗智山派管長）他職員数名が出席した。

当日は記念式典・記念講演・祝賀会の順に進行した。記念式典では、開式の辞を宗懇副会長の吉田文堯氏がされた後、宗懇及び中国佛教協会が法要を厳修し、先達の労苦を偲んだ。その後、宗懇会長の持田口勇氏が挨拶され、一九六七年に発足した経緯と祝賀会出席の謝辞を述べた。中国佛教協会の学誠氏の祝辞後、小峰会長が「日中両国の宗教者がお互いに信頼を深め、世界平和の実現のために活動されて

きた」ことに敬意を表するとともに、今後の活躍を祈念した。

記念講演では、中国佛教協会会長の学誠氏が講演し、「共に未来を切り開いていこう」というテーマのもと、日中両国の仏教界が果たしてきた役割と、今後も交流を積極的に実施していきたい旨を述べた。

会場を移しての祝賀会では、宗懇理事長の山田俊和氏の挨拶後、中国大使館公使の郭燕氏、中国国家宗教事務局政策法规司司長の韓松氏、真言宗豊山派管長の田代弘興氏、天台宗宗務総長の杜多雄氏、日蓮宗宗務総長の小林順光氏、高野山真言宗宗務総長の添田隆昭氏が祝辞を述べた。乾杯を大正大学学長の大家伸夫氏が発声され、和やかな中、両国仏教界の懇談を深めた。



挨拶する小峰会長

暑中お見舞い申し上げます



総本山金剛峯寺 高野山真言宗

座長	中西 啓寶
執行総長	添田 隆昭
総務部長	長谷部 真道
内務部長	橋本 真人
国際学局長	佐伯 公広
法会部長	岡部 観栄
財務部長	山口 文章
執行総長	丹羽 義寛
数学部長	佐々木 基文
社会人局長	東 伸光
伽藍維那	廣瀬 義仙
掘川別院主監	柏田 良辯
京都宗務出張所	
和歌山県伊都郡高野町高野山一三三	
〒648-0211 〇七三六(五六)二〇一一	
FAX 〇七三六(五六)四六四〇	
http://www.koyasan.or.jp/	

臨濟宗妙心寺派宗務本所

管長	嶺 興嶽
宗務総長	栗原 正雄
総務部長	上沼 雅龍
教学部長	野口 善敬
財務部長	澤田 慈明
本部会長	古山 敬光
花園会館 部長(兼)	吹田 良忠
	上沼 雅龍
京都府右京区花園妙心寺町六四	
〒616-8035 〇七五(四六三)三二二二	
http://www.rinyoshinji.or.jp/	



天台宗

祖師先德讃仰大法会	
道心	
天台座主	森川 宏映
宗務総長	杜多 道雄
参務部長	阿部 昌宏
参務部長	浅野 玄航
法人部長	甘井 亮淳
参務部長	森田 源真
教学部長	林 光俊
社会部長	森定 慈仁
参務部長	
一隅を照らす 運動総本部長	
大津市坂本四丁目六番二号	
〒520-0113 〇七七(五七九)〇〇三二	
FAX 〇七七(五七九)二五二六	
http://www.tendai.or.jp/	



真言宗智山派宗務所 総本山智積院法務所

管長	小峰 一允
宗務総長	芙蓉 良英
寺務部長	馬場 修任
総務部長	高麗 行真
教学部長	笹沼 弘憲
教化部長	三神 栄法
法務部長	久保田 剛士
財務部長	近藤 昌俊
宗務出張所長	
別院執事	
京都市東山区東大路七条下ル	
東瓦町九六四	
〒605-0951 〇七五(五四一)五三六一	
http://www.chisan.or.jp/	



真言宗豊山派宗務所

管長	田代 弘興
宗務総長	星野 英紀
総務部長	小島 一雄
財務部長	岩脇 彰信
教務部長	笹岡 弘隆
教化部長	陶山 義憲
教化センター長	渡会 瑞顕
総合研究院院長	加藤 純章
東京都文京区大塚五―四〇―八	
真言宗豊山派宗務所	
〒112-0012 〇三三(九四五)〇六三九	
http://www.buzan.or.jp/	



暑中お見舞い申し上げます

天台真盛宗 総本山西教寺

貫首 西村 岡紹

宗務総長 喚阿 宏道

執事 別所 泰広

社会学部長 蜂谷 眞勝

庶務部長 大窪 功真

財務部長 真弓 佳章

滋賀県大津市坂本五―一三一―
〒520 0113 ○七七(五七八)〇〇一三
FAX ○七七(五七八)三四一八

天台寺門宗

管長 福家 英明

宗務総長 村上 法照

社会学部長 福家 俊彦

財務部長 明石 清澄

修験道部長 秋田 幸輝

庶務部長 加藤 明信

録事 三島 宗覚

滋賀県大津市園城寺町二四六
〒520 0036 ○七七(五二二)五一一〇
FAX ○七七(五二二)五二二八

総本山仁和寺 真言宗御室派

管門長 立部 祐道

執行宗務総長 瀬川 大秀

執行総務部長 主原 啓隆

執行社会学部長 八木 恵生

執行財務部長 大石 隆淳

京都市右京区御室大内三三三
〒616 8092 ○七五(四六一)一一五五
FAX ○七五(四六四)四〇七〇
<http://ninai.jp>

真言宗醍醐派宗務本庁 総本山醍醐寺寺務所

座管長 仲田 順和

宗務総長 壁瀬 宥雅

執行総務部長 仲田 順英

執行社会学部長 田中 祐考

執行財務部長 浦郷 宜右

京都市伏見区醍醐東大路町二二
〒601 1325 ○七五(五七一)〇〇〇二
FAX ○七五(五七一)〇一〇一
<http://www.daijor.jp>
携帯電話でも御覧頂けます。



融通念佛宗 総本山大念佛寺

法管長 倍巖 良舜

宗務総長 田中 瑞修

社会学部長 濱田 全眞

庶務部長 佐々木智祥

財務部長 篠塚 章臣

大阪府平野区平野上町 一―七―二六
〒547 0045 ○六(六七九)〇〇二六
FAX ○六(六七九)三〇五〇
<http://www.dainenbutsuji.com/>

暑中お見舞い申し上げます



法華宗（本門流）



一天四海皆帰妙法 お題目総下種運動

咲かそう、いのち

—宗祖日蓮大聖人御聖誕800年—

管 長 桃井 日英

宗務総長
兼布教部長 二瓶 海照

総務部長 金井 孝顕

教学部長 三吉 廣明

財務部長 清水 常光

企画部長 山田 庸温

東京都中央区日本橋人形町

二一九一

〒103-0013 〇三(五六一四)三〇五五

FAX 〇三(五六一四)三〇五六

<http://www.hokkeshu.or.jp>

法華宗（陣門流）

管 長 門谷 日悠

宗務総長 西山 英仁

総務部長 牧野 秀成

教学部長 布施 義高

財務部長 金原 孝宜

教化部長 松吉 慶憲

企画部長 今井 満良

東京都豊島区巢鴨五―三五―六

〒170-0002 〇三(三九一八)七二九〇

FAX 〇三(三五七六)〇二二一

法華宗（真門流）

管 長 上田 日猷

宗務総長 堀 智泰

総務部長 木村 完祥

教学部長 堀内 浩善

教化部長 加藤 順昭

社会部長 峰尾 泉栄

京都市上京区智恵光院通五辻上る

紋屋町三三〇

〒602-8447 〇七五(四四一)五七六二

FAX 〇七五(四四一)五六六六

<http://www.hokkeshu.jp/>

一般財団法人 埼玉県佛教会

会 長 木村 盛雄

副会長 倉持 秀裕

同 加藤 玄静

専務理事 深谷 雅良

常務理事 糸原 恒久

同 山口 正純

同 河野 亮玄

同 馬場 知行

事務局長 金子 嘉広

さいたま市浦和区高砂

四―三―一八

〒330-0063 〇四八(八六一)二二三八

FAX 〇四八(八六四)六六四九

<http://sabutu.net/>

神奈川県仏教会

会 長 和田 大雅

副会長 都築 哲信

同 木内 雍明

同 丸山 邦雄

同 宗澤 文良

事務局長 山本 昭弘

横浜市中区大平町九六

西有寺内

〒231-0859 〇四五(六六一)〇一六六



暑中お見舞い申し上げます

大阪府佛教会

会長 加藤 定厚
(浄土真宗本願寺派 大行寺)

副会長 村山 廣甫
(曹洞宗 東光院)

同 森 快隆
(真言宗 葛井寺)

同 藪木 恵照
(日蓮宗 妙浄寺)

同 瀧藤 尊淳
(和宗 四天王寺)

監事 丹農 秀知
(浄土宗 専称寺)

同 立石 泰教
(浄土真宗本願寺派 浄泉寺)

事務局長 二上 寛弘
(真言宗 釋迦院)

事務局
大阪市港区築港一十三一三
釋迦院内
〒552 0021 〇六(六五七)一五七一〇

公益財団法人 仏教伝道協会

会長 木村 清孝

理事長 桂 紹隆

常務理事 生田 忠士

理事 奈良 康明

理事 上山 大峻

理事 門脇 邦彦

理事 野村 邦武

理事 沼田 恵明

理事 青木 晴美

理事 中野 東禪

理事 松村 智司

〒108 0014
東京都港区芝四丁目三十一-四
電話 〇三(三四五五)五八五一
FAX 〇三(三七九八)二七五八
<http://www.bdk.or.jp>

金峯山修験本宗 総本山金峯山寺

管長 五條 良知

宗務総長 執行長 五條 永教

奈良県吉野郡吉野町吉野山二四九八
〒639 3115 〇七四六(三三)八三七一
FAX 〇七四六(三三)四五六三
<http://www.kimpusen.or.jp>

聖観音宗 浅草寺

貫首 田中 昭徳

執事長 守山 雄順

東京都台東区浅草一三三-一
〒111 0032 〇三(三三四)〇一八一
FAX 〇三(三三四)六九三三

念法真教 総本山小倉山金剛寺

燈主 稲山 靈芳

大阪市鶴見区緑三十四-二二
〒538 0054 〇六(六九二)二二〇一
<http://www.nenpoushinkyou.jp>

真言三宝宗 大本山清澄寺

法管主長 坂本 光謙

宗務長 岡田 康秀

執行長 有井 良隨

鉄斎美術館 森藤 光宣

宝塚市米谷字清シ一番地
〒665 0837 〇七九七(八六)六六四一
FAX 〇七九七(八六)六六六〇
<http://www.kyoshinkojin.or.jp>

信貴山真言宗 総本山朝護孫子寺

管長 田中 眞瑞

前管長 鈴木 貴晶

長老 鈴木 鳳永

宗務長 野澤 密孝

奈良県生駒郡平群町信貴山
〒636 0923 〇七四五(七二)二二七七
二二八〇一一

浄土宗西山禅林寺派 総本山禅林寺

法管主長 中西 玄禮

宗務総長 執行長 奥垣内圭哲

京都市左京区永観堂町四八
〒606 8445 〇七五(七六)〇〇〇七
FAX 〇七五(七七)四二四三

暑中お見舞い申し上げます



真宗高田派 本山専修寺

宗務総長 安藤 光淵

総務 藤森 邦夫

総務 鈴木 紀生

三重県津市一身田町二八一九番地
〒514-0114 〇五九(二三三)四一七一
FAX 〇五九(二三三)一四一四

臨済宗南禅寺派 大本山南禅寺

管長 中村 文峰

宗務総長 蓮沼 良直

内局 一同

京都市左京区南禅寺福地町86
〒606-8435 〇七五(七七二)〇三六五
FAX 〇七五(七七二)六九九九

黄檗宗 大本山萬福寺

管長 近藤 博道

宗務総長 盛井 幸道

京都府宇治市五ヶ庄三番割三四
〒611-0011 〇七七四(三三)三九〇〇
FAX 〇七七四(三三)六〇八八

顕本法華宗

管長 山本 日恵

宗務総長 島田 幸晴

顕本法華宗宗務院
京都市左京区岩倉幡枝町九十一
〒606-0015 〇七五(七九一)七二七一
FAX 〇七五(七九一)七二六七

本門佛立宗 本山宥清寺

講有 高須 日良

宗務総長 木村 日覚

本山宥清寺
〒602-8336 京都市上京区一条通七本松西入
滝ヶ鼻町一〇〇五番地の一
TEL 〇七五(四六三)四六二〇(代)
FAX 〇七五(四六三)四六五一
本門佛立宗 宗務本庁
〒602-8377 京都市上京区御前通一条上る
東堅町一〇番地
TEL 〇七五(四六一)一一六六(代)
FAX 〇七五(四六四)五五九九
京都佛立ミュージアム
TEL 〇七五(二八八)三三四四
URL <http://www.hbsmuseum.jp>

真言律宗 総本山西大寺

真言律宗管長 大矢 實圓
総本山西大寺 総本山四天王寺

真言律宗宗務長 松村 隆誉
総本山西大寺 執事 長

奈良市西大寺芝町一丁目一の五
〒631-0825 〇七四二(四五)四七〇〇
FAX 〇七四二(四五)四七二〇

福島県仏教会

会長 玉木 芳宗

石田 宏壽

清水 清秀

豊島 宗樹

専務理事 清水利
事務局長 豊島 宗樹
福島県福島市山田字寺ノ前九
好国寺内
〒960-1105 〇二四(五四六)二八八二

茨城県仏教会

会長 鈴木 堯將

副会長 徳永 光由

副会長 永徳 眞隆

副会長 奥田 俊裕

茨城県日立市西成沢町二一十一
宝塔寺内
〒316-0032 〇二九四(三七)二六一七
FAX 〇二九四(三四)六二六三

東京都仏教連合会

会長 菅野 日彰

理事長 新美 昌道

事務局長 新倉 典生

東京都足立区梅田一―二十六―十
善立寺内
〒123-0851 〇三(三八八)一三六七
FAX 〇三(三八八)八二五二

静岡県仏教会

会長 石川 浩徳

副会長 一同

静岡県富士宮市黒田三六
本光寺内
〒418-0034 〇五四四(二五)四三五四

暑中お見舞い申し上げます



愛知県仏教会

会長 伊藤 正導
副会長 舎人 経昭

同 近藤 太康
同 岩木 涼山

名古屋市天白区植田一―三十一
全久寺内
〒468-0051 〇五二(八九三)九二九〇
FAX 〇五二(八九三)九二九〇



公益社団法人 全日本仏教 婦人連盟

会長 東伏見具子
理事長 末廣 久美
事務局長 小棹ふみ子

東京都渋谷区千駄ヶ谷
四―五―十一―二〇五
〒151-0051 〇三(五七七)〇六七七
FAX 〇三(六四三)四〇一八四
<http://jbwrf.jp>
E-mail:info@jbwrf.jp

孝道教団

統理 岡野 正純

横浜市神奈川区鳥越三八
〒221-0064 〇四五(四三二)一二〇一
FAX 〇四五(四三四)一一八八

真言宗大覚寺派 大本山大覚寺

門跡 黒沢 全紹

京都市右京区嵯峨大沢町四
〒616-8411 〇七五(八七二)〇〇七一
FAX 〇七五(八七二)〇〇五五

総本山 根来寺

新義真言宗宗務所

和歌山県岩出市根来二二八六
総本山 根来寺内
〒649-6202 〇七三(六六二)一一四四
FAX 〇七三(六六二)一〇四四

真言宗善通寺派 総本山善通寺

法管主 榎原 禅澄

香川県善通寺市善通寺町三一三一
〒765-8506 〇八七七(六二)〇一一一
FAX 〇八七七(六二)四三〇二

真言宗須磨寺派 大本山須磨寺

貫主 小池 弘三

神戸市須磨区須磨寺町四一六―八
〒654-0071 〇七八(七三二)〇四一六

真言宗中山寺派

大本山 中山寺

宝塚市中山寺二丁目十一―一
〒665-8588 〇七九七(八七)〇〇二四
FAX 〇七九七(八七)九八七七
<http://www.nakayamadaira.or.jp>

東寺真言宗

宗務総長 橋本 尚信

京都市南区九条町一
東寺真言宗宗務庁
〒601-8473 〇七五(六七二)三七一七
FAX 〇七五(六六一)六八五六

西山浄土宗 総本山光明寺

京都府長岡京市粟生西条の内
一―六番地の一

〒617-0811 〇七五(九五五)〇〇〇二
FAX 〇七五(九五三)二二六四
東京別院
東京都町田市小山ヶ丘二―一一一
〒194-0215 〇四二(七九四)八五八五
<http://www.konjyo-ji.or.jp/>

時宗

法主 加藤 円住

神奈川県藤沢市西富一―八―一
〒251-0001 〇四六(二三)七二七六

臨濟宗円覚寺派

大本山 円覚寺

鎌倉市山ノ内四〇九
〒247-8503 〇四六七(二三)〇四七八
FAX 〇四六七(二三)三〇二七
<http://www.engakujij.or.jp>

臨濟宗相国寺派

大本山 相国寺

京都市上京区今出川通烏丸東入
相国寺門前町七〇一番地
〒602-0898 〇七五(二三)〇三〇一
FAX 〇七五(二二)三五九一
<http://www.shokoku-ji.jp>

法相宗 大本山興福寺

貫首 多川 俊映

奈良県奈良市登大路町四八
〒630-8213 〇七四二(三二)七七五五
FAX 〇七四二(三二)一九七一

暑中お見舞い申し上げます



北海道仏教会連盟

会 長 中尾 了信

札幌市中央区北三条西十九丁目二一
浄土真宗本願寺派北海道教区教務所内
〒060-0003 〇一(一六)九六二二三

山梨県仏教会

会 長 姉川 慈航

山梨県甲州市塩山下粟生野一四五九
〒404-0032 〇五五(三三)九六四二
FAX 〇五五(三三)九六五四

岐阜県仏教会

会 長 杉山 令憲

岐阜市西野町三一
岐阜西別院庫裡
〒500-8882 〇五八(二六)七八〇三
FAX 〇五八(二一四)四〇八一
<http://bukkyogifu.net/>

岡山県佛教会

会 長 本山 瑞峰

岡山県倉敷市児島通生二二七
般若院内
〒711-0933 〇八六(四七〇)五九五九

愛媛県仏教会

会 長 越智 瑞啓

愛媛県今治市朝倉上甲九一八
光蔵寺内
〒799-1607 〇八九八(五六)二二〇四
FAX 〇八九八(五六)二二〇四

全日本仏教青年会

理事長 倉島 隆行

三重県津市栄町一八九二
四天王寺内
〒514-0004 〇五九(二二八)六七九七
<http://www.jybanet.jp/>
E-mail: info@jybanet.jp

日本仏教鑽仰会

理事長 中山 秀成

東京都板橋区舟渡四一五一一
〒174-0041 〇三(三九六七)三二八八

日韓仏教交流協議会

会 長 藤田 隆乘

神奈川県川崎市川崎区大師町四一四八
川崎大師平間寺教化部内
〒210-8521 〇四四(二六六)三四二〇
FAX 〇四四(二七七)八一六三



和宗
妙見宗

真言宗山階派

真言宗泉涌寺派

真言宗国分寺派

真言宗大鳴派

浄土宗西山深草派

真宗佛光寺派

真宗興正派

真宗木辺派

臨濟宗建長寺派

臨濟宗天龍寺派

臨濟宗東福寺派

本門法華宗

聖徳宗

華嚴宗

律宗

青森県仏教会

岩手県仏教会

栃木県仏教会

群馬県仏教連合会

千葉県仏教会

新潟県仏教会

石川県仏教会

福井県仏教会

長野県仏教会

滋賀県仏教会

京都府仏教会

京都府仏教連合会

兵庫県仏教会

和歌山県仏教会

鳥取県仏教連合会

島根県仏教会

(二社) 徳島県仏教会

香川県仏教会

高知県仏教会

福岡県仏教連合会

福岡県仏教連合会

長崎県仏教連合会

宮崎県仏教連合会

沖縄県仏教会

(公社) 日本仏教保育協会

(公財) 国際仏教興隆協会

東京ブディストクラブ

(二社) 仏教情報センター

(二社) 在家仏教協会

暑中お見舞い申し上げます



賛助会員

【特別会員】

- 大本山東福寺 遠藤 楚石
- 蓮華院誕生寺 川原 英照
- 尾道仏教会 麻生 章雄
- 實相山中央寺 南澤 道人
- 信州善光寺 若麻績信昭
- 妙見閣寺 竹内 日祥
- 一般社団法人仙台仏教会 伊達 廣三
- 壺阪山南法華寺 常盤 勝範
- 京セラ株式会社 (電子機器製造)
- 東映株式会社 (映画)
- 株式会社カナメ (建築)
- 大建工業株式会社 (建築)
- 日鐵住金建材株式会社 (建築)
- 松井建設株式会社 (建設)
- 総合警備保障株式会社 城東支社 (警備)
- 東京海上日動火災保険株式会社
- 広域法人部法人第一課 (保険)
- 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 (保険)
- 大和証券株式会社
- 営業サポート部 (ビジネスサポート)
- 野村證券株式会社
- 金融公共公益法人部 (金融)
- 三菱UFJモルガン・スタンレー証券
- 株式会社 (金融)
- キヤノンマーケティングジャパン株式会社
- (ビジネスソリューション)
- 朝日ビジネスソリューション株式会社
- (コンサルティング)
- 株式会社大陸旅遊 (旅行)
- 株式会社阪急阪神ビジネスストラベル (旅行)
- 株式会社ビーエス観光 (旅行)
- 株式会社JTBコーポレートセールス
- 第一事業部 (旅行)
- 近畿日本ツーリスト株式会社 (旅行)
- 東日観光株式会社 (旅行)

- 東武トップアーズ株式会社 (旅行)
- 株式会社わらび座 (旅館・劇団)
- 一般財団法人ライフプランニングセンター (医療関連)
- 日本テンプルヴァン株式会社 (寺院経営コンサルタント)
- いちよしビジネスサービス株式会社 (総合販売)
- 有限会社新宿アカウンティングオフィス (経営コンサルティング)
- 株式会社さくら経営 (経営コンサルティング)
- 株式会社社縁 (寺社仏閣総合リソースコンサルタント)
- 株式会社スペースマーケット (イベント)
- 株式会社東海大阪レンタル (イベント・レンタル)
- 株式会社エコマイニング (環境・エネルギー)
- FTエナジー株式会社 (電力・エネルギー)
- テイケイヘンデルアート (印刷)
- 株式会社大洋社 (制作・印刷)
- 株式会社オメガ・コミュニケーションズ (翻訳、出版物企画・制作)
- 株式会社ディー・エイ・ティ・コーポレーション (出版物企画・制作)
- 新日本法規出版株式会社 (法規図書出版)
- 株式会社便利堂 (美術印刷・企画)
- 有限会社ルンビニ (保険代理店)
- 株式会社サンモトヤマ (ラッシュ、インテリア輸入・販売)
- 株式会社廣部硬器 (セラミックス造形)
- 株式会社京念珠刑部 (念珠製造・販売)
- 株式会社京扇堂 (扇子製造・販売)
- 株式会社小堀 (仏壇仏具製造・販売)
- 株式会社若林工藝舎 (文化財保存修理)
- 株式会社公益社 (葬祭)
- 株式会社みんなのお葬式 (葬祭)
- 株式会社グアイセイ (総合商社)
- 株式会社いせや (石材業)
- 日本仏教看護・ビハラー学会
- 一般社団法人LOS相談センター
- 一般社団法人仏教検定協会
- 全日本宗教用具協同組合
- 全日本葬祭業協同組合連合会

- 岩手県葬祭業協同組合
- 埼玉葬祭業協同組合
- 東京都葬祭業協同組合
- 神奈川県葬祭業協同組合
- 岐阜県葬祭業協同組合
- 名古屋葬祭業協同組合
- 愛知県葬祭業協同組合
- 京都中央葬祭業協同組合
- 大阪葬祭業協同組合
- 徳島県中央葬祭業協同組合
- 福岡県葬祭業協同組合
- 長崎県葬祭業協同組合
- 一般社団法人全日本冠婚葬祭互助協会
- 一般社団法人日本石材産業協会
- 一般社団法人遺品整理士認定協会
- 准秩父観音霊場三十四札所
- 稲盛 和夫 (京セラ株式会社名誉会長)
- 社本 公一 (公認会計士)
- 天性寺 俊行 (山形県)
- 福聚院 伊達 廣三 (宮城県)
- 護勢寺 菅原 公宇 (宮城県)
- 慈願寺 池田 行信 (栃木県)
- 東築寺 大森 篤史 (埼玉県)
- 法瑠寺 矢島 浄純 (埼玉県)
- 建福寺 安野 正樹 (埼玉県)
- 光明寺 石上 智康 (千葉県)
- 萬福寺 垣内 善勝 (東京都)
- 慈眼寺 櫻井 英幸 (東京都)
- 浄心寺 佐藤 雅彦 (東京都)
- 信松院 西村 輝成 (東京都)
- 玉林禅寺 長谷 琢堂 (東京都)
- 慶安寺 深澤 信善 (東京都)
- 妙定院 小林 正道 (東京都)
- 廣徳寺 板坂 光明 (神奈川県)
- 大蔵寺 佐藤 直道 (神奈川県)
- 金蔵院 眞田 有快 (神奈川県)
- 龍泉寺 壽山 良光 (神奈川県)
- 圓満寺 西郊 良光 (神奈川県)
- 正泉寺 野澤 隆幸 (神奈川県)

- 玄向寺 荻須 眞教 (長野県)
- 本光寺 木村 光正 (静岡県)
- 寂光院 松平 實胤 (愛知県)
- 光泉寺 松山 公顯 (愛知県)
- 太福寺 佐久間大道 (兵庫県)
- 善隆寺 杉浦 栄俊 (兵庫県)
- 吉祥院 曾我 龍慶 (兵庫県)
- 精明寺 疋田 哲壽 (鳥取県)
- 龍仙寺 武田 昭英 (広島県)
- 誓光寺 村上 智真 (山口県)
- 西光寺 高橋 篤法 (大分県)
- 渡邊 永 (宮城県)
- 川村 進 (千葉県)
- 鈴木 朝雄 (千葉県)
- 小川 昌美 (東京都)
- 小林 昇 (東京都)
- 鳥居 邦夫 (東京都)
- 村松 朱実 (東京都)
- 天久保 貴 (神奈川県)
- 佐藤 泰之 (神奈川県)
- 中村美津江 (神奈川県)
- 東田 樹治 (神奈川県)
- 田中 悠樹 (長野県)
- 山崎 忠征 (愛知県)
- 安田 容造 (京都府)
- 村橋 吉重 (大阪府)
- 平野 泰寛 (和歌山県)
- 井上美和子 (佐賀県)
- 塩月 光夫 (宮城県)
- 岩屋 毅 (自由民主党衆議院議員)
- 大塚 高司 (自由民主党衆議院議員)
- 金子 恭之 (自由民主党衆議院議員)
- 上川 陽子 (自由民主党衆議院議員)
- 河村 建夫 (自由民主党衆議院議員)
- 高村 正彦 (自由民主党衆議院議員)
- 小島 敏文 (自由民主党衆議院議員)
- 今野 智博 (自由民主党衆議院議員)
- 佐藤ゆかり (自由民主党衆議院議員)
- 関 芳弘 (自由民主党衆議院議員)
- 高市 早苗 (自由民主党衆議院議員)
- 野田 毅 (自由民主党衆議院議員)



暑中お見舞い申し上げます

- 平沢 勝栄 (自由民主党衆議院議員)
- 牧島かれん (自由民主党衆議院議員)
- 松本 文明 (自由民主党衆議院議員)
- 三原 朝彦 (自由民主党衆議院議員)
- 片山さつき (自由民主党衆議院議員)
- 武見 敬三 (自由民主党衆議院議員)
- 中川 雅治 (自由民主党衆議院議員)
- 二之湯 智 (自由民主党衆議院議員)
- 早坂 義弘 (自由民主党東京都議会議員)
- 赤松 広隆 (自由民主党衆議院議員)
- 荒井 聰 (自由民主党衆議院議員)
- 枝野 幸男 (自由民主党衆議院議員)
- 大串 博志 (自由民主党衆議院議員)
- 高木 義明 (自由民主党衆議院議員)
- 田島 一成 (自由民主党衆議院議員)
- 原口 一博 (自由民主党衆議院議員)
- 前原 誠司 (自由民主党衆議院議員)
- 松本 謙公 (自由民主党衆議院議員)
- 大塚 耕平 (自由民主党衆議院議員)
- 大野 元裕 (自由民主党衆議院議員)
- 斎藤 嘉隆 (自由民主党衆議院議員)
- 白 眞勲 (自由民主党衆議院議員)
- 福山 哲郎 (自由民主党衆議院議員)
- 中山 恭子 (日本のこころを大切にする党衆議院議員)
- 浅尾慶一郎 (無所属衆議院議員)
- 松本 剛明 (無所属衆議院議員)
- 楠田 大蔵 (元衆議院議員)
- 保利 耕輔 (元衆議院議員)
- 岩城 光英 (元衆議院議員)
- 佐藤 公治 (元衆議院議員)
- 佐藤 泰介 (元衆議院議員)
- 自見庄三郎 (元衆議院議員)
- 鈴木 寛 (元衆議院議員)
- 鈴木 政二 (元衆議院議員)
- 田名部匡省 (元衆議院議員)
- 谷川 秀善 (元衆議院議員)
- 林 久美子 (元衆議院議員)
- 藤谷 光信 (元衆議院議員)
- 前田 武志 (元衆議院議員)

第三十二期役員

- 会長** 小峰 一允
- 副会長** 中西 玄禮
- 評議員** 横井 真之
- 理事** 久喜 和裕
- 理事** 石上 智康

- 監事** 杉山 令憲
- 顧問弁護士** 長谷川正浩
- 総務財政審議会** 山本 雅彦
- 宗教育** 日比野郁皓
- 推進委員会** 山崎 孝裕
- 宗派代議員** 喚阿 宏道
- 社会・人権** 我孫子高宏
- 審議会** 宇野 哲哉

国際交流審議会

- 都築 哲二
- 木村 盛雄
- 井桁 雄弘
- 伊藤 正導
- 一月 正人
- 古溪 理哉
- 野崎 慶至
- 藤田 哲史
- 杉山 俊明
- 佐々木康文
- 橋本 真人
- 松山 大耕
- 奥山 元照
- 小鷹 正人
- 渡会 瑞顕
- 久野 晃秀
- 日比野郁皓
- 村山 博雅
- 山崎 孝裕
- 白川 了信
- 木全 和博
- 新谷 仁海
- 中井 本秀
- 小藪 実英
- 細川 晋輔
- 森田 源真
- 高麗 行真
- 三方 優輝
- 富田 道生
- 菅原 節生
- 佐藤 元紀
- 関根 隆紀
- 辻本 祐子
- 徳永 誠
- 浅野 義光
- 小泉 顕應
- 山口 文章
- 松原 信樹
- 福井 邦彦
- 杉本 栄次
- 中野 恭英

日本センター WFB 運営委員会

- 吉水 智栄
- 新倉 典生
- 金子 嘉広
- 小川 淳詩
- 小林 正道
- 戸松 義晴
- 日比野郁皓
- 壽山 良光
- 村山 博雅
- 東海林良昌
- 酒井 仁成
- 新倉 典生
- 岩田 智充
- 末廣 久美
- 東海林良昌
- 茅野 俊幸
- 藤森 雄介
- 長谷川正浩
- 喚阿 宏道
- 五條 永教
- 村上 法照
- 守山 雄順
- 吉田 明良
- 草野 貞男
- 丸山 良徳
- 神谷 敬信
- 瀬川 大秀
- 壁瀬 有雅
- 小池 陽人
- 今井 章圓
- 岡田 康秀
- 野澤 密孝
- 吉村 増亮
- 久我 儼昭
- 加藤 良邦

都道府県仏教会 仏教団体代議員

- 櫻井 随峰
- 藤森 邦夫
- 八木 浄顯
- 桑原 弘善
- 濱田 全真
- 齊藤 宗徹
- 村田 靖哲
- 山木 雅晶
- 盛井 幸道
- 三吉 廣明
- 今井 満良
- 秋葉 敬真
- 蓑田 清文
- 橋村 公英
- 松村 隆誉
- 岡本 元興
- 工藤 裕雅
- 玉木 芳宗
- 鈴木 堯將
- 平澤 照隆
- 若槻 繁隆
- 木村 盛雄
- 新倉 典生
- 井澤 孝一
- 和田 博祐
- 萩須 眞教
- 横山 善道
- 石川 浩徳
- 舎人 経昭
- 前阪 良憲
- 長澤 香静
- 栗原 正雄
- 藪木 恵照
- 清水谷善圭
- 本山 瑞峰
- 岡部 義典
- 乃村 龍決
- 叶 宜朗

財団創立六十周年記念事業 実行委員会

- 平兮 宗賢
- 一月 正人
- 正岡 文郁
- 末廣 久美
- 生田 忠士
- 高山 久照
- 佐藤 雅彦
- 麻布 真海
- 東海林良昌
- 長谷川岱潤
- 西郊 良光
- 上村 隆利
- 石上 智康
- 久喜 和裕
- 久世 宜範
- 徳永 誠
- 野生司祐宏
- 吉水 光章
- 畔柳 正倫
- 高谷 哲朗
- 杉山 俊明
- 野澤 密孝
- 小池 陽人
- 主原 啓隆
- 菅 智潤
- 伊勢 俊雄
- 岩脇 彰信
- 細田 昌弘
- 川島 俊之
- 金子 史朗
- 阿部 昌宏

勸募部会

- 本山 瑞峰
- 正田 哲寿
- 西溪 光厚
- 加藤 定厚
- 島崎 義範
- 荒木 元悦
- 前阪 良憲
- 岩木 涼山
- 佐藤 功岳
- 新倉 典生
- 木村 盛雄
- 笹尾 正道
- 鷺尾 隆元
- 小野山淳鷺
- 秋葉 敬真
- 風間 随修
- 加藤 憲七
- 渡邊 雅晶
- 山木 承昭
- 榎 晋輔
- 細川 慈光
- 中江 宜範
- 久世 誠
- 徳永 誠
- 野生司祐宏
- 吉水 光章
- 畔柳 正倫
- 高谷 哲朗
- 杉山 俊明
- 野澤 密孝
- 小池 陽人
- 主原 啓隆
- 菅 智潤
- 伊勢 俊雄
- 岩脇 彰信
- 細田 昌弘
- 川島 俊之
- 金子 史朗
- 阿部 昌宏

- 26日 ▶ (公財)日本宗教連盟平成29年度第1回幹事会出席
東京・明照会館
- ▶ (公財)日本宗教連盟平成29年度第1回理事会出席
東京・明照会館
- ▶ 近畿日本ツーリスト(株)二日市氏来局
事務総局
- 29日 ▶ 中国佛教協会学誠会長他来局
事務総局
- ▶ 日中友好宗教者懇話会創立50周年記念祝賀会出席
東京・帝国ホテル
- 30日 ▶ 朝日ビジネスソリューション(株)渡辺氏他来局
事務総局
- ▶ 公選法等に関する勉強会出席
東京・自由民主党本部
- 31日 ▶ 三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)石井氏来局
事務総局
- ▶ キャノンマーケティングジャパン(株)深谷氏他来局
事務総局
- ▶ 100万人のクラシックライブ西原氏他来局
事務総局
- ▶ 全日本葬祭業協同組合連合会松本氏訪問
東京・全日本葬祭業協同組合連合会

6月(1日~15日)

- 1日 ▶ 中外日報社赤坂氏来局
事務総局
- ▶ 近畿日本ツーリスト(株)二日市氏来局
事務総局
- ▶ 第41回正力松太郎賞表彰式・祝賀会出席
東京・東京グランドホテル
- 2日 ▶ 島根県仏教会訪問
島根・清水寺 中村元記念館
- ▶ (株)ディー・エイ・ティ・コーポレーション北川氏来局
事務総局
- 5日 ▶ 山口泰明衆議院議員来局
事務総局
- ▶ 第6回評議員会開催
事務総局
- ▶ 福島県仏教会総会出席
福島・ザ・セレクトン福島
- 6日 ▶ 局内会議
事務総局
- ▶ 厚生労働省年金局濱村氏来局
事務総局
- ▶ (株)ウイングダム們氏来局
事務総局
- ▶ 全日本仏教青年会村山博雅顧問 世界仏教徒青年連盟(WFBY)会長代行就任記念祝賀会出席
東京・東京グランドホテル
- 7日 ▶ 民進党仏教議員連盟出席
東京・参議院議員会館
- 8日 ▶ (公財)国際仏教興隆協会評議会出席
東京・明照会館
- 9日 ▶ 東京大学下田氏訪問
東京・東京大学 本郷キャンパス
- ▶ 加盟団体説明会開催
東京・別院真福寺
- ▶ (公財)仏教伝道協会古澤氏来局
事務総局
- ▶ 真言宗智山派細田氏訪問
東京・別院真福寺
- 12日 ▶ NPO法人PLAJA菅家氏来局
事務総局
- ▶ ホテルハマト添田氏来局
事務総局
- ▶ (公財)日本宗教連盟平成29年度第2回幹事会出席
東京・増上寺会館
- ▶ 青柳陽一郎事務所葛西氏来局
事務総局
- ▶ (公財)日本宗教連盟平成29年度定時評議員会出席
東京・増上寺会館
- ▶ (公財)日本宗教連盟平成29年度第2回理事会出席
東京・増上寺会館
- ▶ (公財)日本宗教連盟平成29年度懇談会出席
東京・増上寺会館
- ▶ 大阪府佛教会理事総会出席
大阪・ホテル日航大阪
- 13日 ▶ NTTコムマーケティング(株)梶氏来局
事務総局

- 14日 ▶ 日興コールドリアル証券(株)木曾田氏来局
事務総局
- ▶ 大和証券(株)佐藤氏来局
事務総局
- 15日 ▶ 篠原副会長訪問
兵庫・神戸国際会館
- ▶ 中西副会長訪問
京都・永観堂
- ▶ 気仙沼仏教会総会出席
宮城・ゲストハウス気仙沼アーバン

6月(16日~30日)

- 16日 ▶ 朝日ビジネスソリューション(株)木村氏来局
事務総局
- ▶ 東寺真言宗第105次臨時宗議会議出席
京都・教王護国寺
- ▶ 浄土真宗本願寺派辻本氏訪問
京都・浄土真宗本願寺派伝道本部
- ▶ 龍谷ミュージアム中崎氏訪問
京都・龍谷ミュージアム
- ▶ 愛知県仏教会総理事会出席
愛知・ローズコートホテル
- 19日 ▶ 朝日ビジネスソリューション(株)渡辺氏来局
事務総局
- ▶ 比叡山宗教サミット30周年記念「世界宗教者平和の祈りの集い」第5回事務局会議出席
京都・智積院
- ▶ 関西支局第1回局内会議出席
京都・浄土宗宗務庁
- 20日 ▶ 曹洞宗釜田宗務総長訪問
東京・曹洞宗宗務庁
- ▶ 自由民主党本部岩松氏来局
事務総局
- ▶ (公財)国際仏教興隆協会「再生活活性化体勢発足後1年の総括会合」出席
東京・(公財)国際仏教興隆協会事務局会議室
- 21日 ▶ 第32期第4回総務財政審議会開催
事務総局
- 22日 ▶ 部落解放・人権西日本夏期講座出席
宮崎・メディキット県民文化センター
- ▶ 静岡県仏教会総会出席
静岡・静岡駅ビルパルシェ
- ▶ 東京都仏教連合会総会出席
東京・浅草ビューホテル
- ▶ 神奈川県仏教会総会出席
神奈川・西有寺
- ▶ (一社)日本石材産業協会定時総会祝賀会出席
東京・第一ホテル東京シーフォート
- 23日 ▶ 局内会議
事務総局
- ▶ BNN総会出席
東京・明照会館 第2会議室
- ▶ 第28回愛宕薬師フォーラム出席
東京・別院真福寺
- 26日 ▶ 全日本仏教青年会平成29年度定期理事会出席
神奈川・總持寺三松閣
- ▶ 玄侑宗久師訪問
東京・グランドアークホテル
- 27日 ▶ 愛媛県仏教会評議委員総会出席
愛媛・ふなや
- ▶ 田仲副会長訪問
奈良・八紘寺
- 28日 ▶ 真言宗智山派平野氏他訪問
京都・真言宗智山派宗務庁
- ▶ 比叡山宗教サミット30周年記念「世界宗教者平和の祈りの集い」第2回常任委員会・第2回運営委員会合同会議出席
京都・ウェスティンホテル京都
- ▶ 小峰会長訪問
京都・智積院
- 29日 ▶ 財団創立60周年記念事業 第7回「第29回WFB世界仏教徒会議・第20回WFBY世界仏教徒青年会議日本大会」部会開催
事務総局
- ▶ 郡山コンベンションビューロー柳沼氏他来局
事務総局
- ▶ 産経新聞社赤堀氏来局
事務総局
- 30日 ▶ 浄土宗友田氏訪問
東京・増上寺会館



寺院が知っておきたい法律知識

宗教法人運営のための法律入門②7

宗教法人と墓地経営 6

● 教徒の埋葬

他の宗教（宗派）へ宗旨変えした墓地利用者から埋葬を依頼されたとき、墓地経営者としてどのような態度をとるべきでしょうか。宗旨宗派を問わない霊園では宗教法人法第6条の公益事業として、当然のことながら埋葬を拒むことはできません。しかし、寺院墓地では困難な問題が発生します。

<霊園墓地の場合>

1. 墓理法第13条は、墓地、納骨堂の管理者が、埋葬、埋蔵、収蔵の求めをうけたときは、**正当な理由**がなければ拒んではならない旨規定しています。国民の宗教的感情に適合し、かつ、公衆衛生その他公共の福祉の見地から墓地や納骨堂の管理及び埋葬等が支障なく行われるように墓地等の管理者に対して**正当な理由**がなければ埋葬等の行為を拒んではならないことを定めたものです。
2. **正当な理由**とは、①新たな埋葬等を行う余地がないこと（例えば、カロートが満杯であるとか、納骨堂に収蔵する空間がないような場合）、②依頼者の墓地等の正常な管理に支障を及ぼす恐れがあるような場合等です。結局、墓理法の立法趣旨に照らし社会通念によって判断するということとなります。

<寺院墓地の場合>

1. 寺院墓地（稀にみられる神社や教会墓地も同じことです。）は、その寺院の檀信徒のみを墓地使用者としています。ところが、その使用者が他の宗教や、無宗教にかわった場合、墓地使用権はどうなるのでしょうか。一般に寺院墓地はその使用規程には、宗教がかわった使用者は使用権を失うという条項を設けています。しかし、この規定は、墓理法第1条の立法趣旨である「公衆衛生その他公共の福祉」の見地や墓地使用権の法的性質から、無効と解されています。従って、宗教が変わったというだけでは墓地使用権は消滅しません。

2. 昭和20年代から30年代にかけて、全国各地で、寺院と宗旨変えした使用者との間で、埋葬をめぐる墓地紛争が頻発しました。そこで昭和34年12月、厚生省は内閣法制局に墓理法第13条の**正当な理由**に関して照会を行い、翌35年2月、内閣法制局は次のように回答しました。

即ち、宗教団体が経営する墓地に、他の宗教団体の信者が埋葬または埋蔵を求めたときに、依頼者が他の宗教団体の信者であることのみを理由として、この求めを拒むことは、墓理法の立法趣旨に照らして、正当な理由とはとうてい認められない、というものでした。この回答は、さらに次のようにいっています。

「墓理法第13条はあくまでも埋葬または埋蔵行為自体について依頼者の求めを一般に拒んではならない旨を規定したにとどまり、埋葬または埋蔵の施行に関する典礼の方式についてまで、依頼者の一方的要求に応ずるべき旨を定めたものと解するべきではない。」「したがって、宗教団体が墓地を経営する場合に、当該宗教団体がその経営者である墓地の管理者が埋葬または埋蔵の方式について当該宗派の典礼によるべき旨を定めることはもちろん許されようから、他の宗教団体の信者である依頼者が自己の属する宗派の典礼によるべきことに固執しても、こういう場合の墓地の管理者は、典礼方式に関する限り、依頼者の要求に応ずる義務はないといわなければならない。そして両者が典礼方式に関する自己の主張を譲らない場合には、結局依頼者としては、いったん行った埋葬または埋蔵の求めを撤回することを余儀なくされよう…」

そしてこれに沿った判例も存在しています（津地方裁判所 昭和38年6月21日判決）。つまり、裁判になった場合、寺院側が埋葬拒否ということで争うと負けますが、埋葬はよいが儀式典礼は当該寺院の主宰と方式によるべきである、ということであれば勝るということです。

いづれにせよ、墓地管理者である宗教者は、墓地使用者に対して日ごろの布教活動を怠ることなく、日ごろからコミュニケーションを強くしておくことによって、墓地使用者が宗旨変えをするというような事態を招かないようにすることが肝要です。魅力ある住職であれば宗旨変えは十分防げると思います。

全日本仏教会顧問弁護士 長谷川 正浩 監修